事業完了報告書

調査研究期間等

調査研究期間	平成28年5月30日 ~ 平成29年3月17日
調査研究事項	≪委託研究Ⅱ≫
	【長野県】
	ア. 設置の需要に関すること
	・市町村教育委員会における義務教育未就学者や入学に関する
	問い合わせ状況等、対象者の把握のための調査
	・関連する団体等への設置に関する要望等の調査
	・該当市町村における設置の可否と、設置場所等に関する調査
	イ. 入学要件や受け入れに関すること
	・設置する場合の入学要件や域外からの受入れ条件などの課題
	に関する調査
	ウ. 教員の配置や研修、教材その他学校運営に関すること
	・夜間学級における教員配置や勤務形態のあり方
	・夜間学級のための教室確保のあり方
	・夜間学級における教材、指導方法等のあり方
調査研究のねらい	当県においては、地理的要因や人口数などの状況から、中学校
	夜間学級に対する需要が高まっておらず、関係する団体等からの
	要望は多くない状況である。
	しかし、義務教育段階における不登校児童生徒については、全
	国平均と比較してその割合が高いことや、外国籍の児童生徒の割
	合が高い地域が存在するなど、潜在的な需要も考えられる。
	そこで、中学校夜間学級の就学希望者の把握などを行い、一定
	の需要が見込まれる地域における、中学校夜間学級設置の方向性
	について研究する。
	また、併せて設置の場合に課題となる入学要件や教員配置など
	の学校運営に関する事項及び指導方法等について研究する。
調査研究の成果	〇先進地視察を通して、中学校夜間学級の授業や学校運営(勤務
	形態、指導方法)のあり方について明らかになった。また、夜
	間学級の設置者である市区教育委員会の経費の負担、東京都教
	育委員会の夜間学級の教員の配置、研修の実施状況、施策等が
	明らかになった。視察先 東京都世田谷立三宿中学校
	〇中学校夜間学級設置等に係るニーズ調査結果
	平成28年11月11日、調査を実施した。本調査では、様々な事情
	により義務教育諸学校で普通教育を十分に受けていない者及び

学齢を超過し義務教育諸学校への就学を希望している者を対象 に設置ニーズ関係、入学希望既卒者、外国籍の者、設置検討状 況に関して調査し結果をまとめることができた。

- 〇課題の整理として、設置の目的、入級の対象、設置、教職員配置、教材・教具・施設等、設置者に関する観点で整理することができた。
- 〇本県における中学校夜間学級について、入学希望既卒者、学齢 超過の外国籍の者の受け皿として中学校夜間学級を設置するこ とについては、現時点でのニーズは確認されなかったが、当面 は既存の支援策のさらなる充実をどのように図っていくことが できるのかという観点から、今後の検討を進めていくことが望 ましいと整理した。なお、潜在的なニーズの把握に継続的に努 めることが必要である。